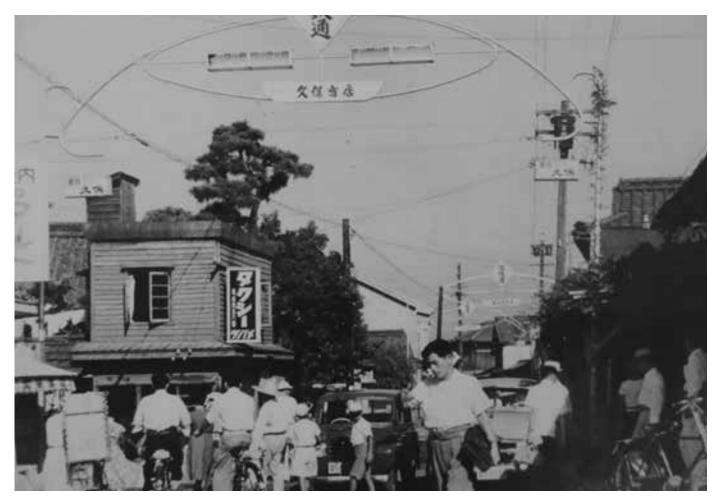


地域を伸ばす 一企業を育て 商工会議所一

2016 10月 NO.163 年4回発行

~	おもな内容~
	商工会議所議員・・・・・・・・・2
	商工会議所部会長・副部会長選任・3
	伊 予 市 地 域 景 気 動 向 調 査・・・・・ 4·5
	平成27年度1-YO共済配当金・・・・6
	青年部・女性会 活動報告・・・・・8

- 第28期伊予商正会議所議員が決定いたしました。 愛媛県の最低賃金が改正されました。



【昭和37年頃の国鉄通周辺】

発行所:伊予商工会議所 〒799-3111

愛媛県伊予市下吾川1512-6

TEL:089-982-0334 FAX:089-983-2227

E-mail:info@iyocci.jp

URL: http://www.iyocci.jp

第 2 8 期 伊 予 商 工 会 議 所 議 員 決 定

会員各位の御協力により、第28期の議員60名が次の通り決定いたしました。任期は平成28年11月1日から平成31年10月31日までの3年間で、11月1日に臨時議員総会を開催し、第28期の役員(会頭・副会頭・専務・常議員・監事)を、決定する運びになっております。

種別	氏	名	企業の名称	役職
	池田	弘司	池田電工㈱	代表取締役
	石田	憲昭	寿東産業㈱	代表取締役
	伊藤	秀人	何ツバメハイヤー	代表取締役
	岩岡	- ∓	伯伊予開発	代表取締役
	大塚	正	梯大塚建設	代表取締役
	大野	智則	ウェルピア伊予	総支配人
	岡井	哲	岡井薬局侑	代表取締役
	岡田	邦彦	㈱新和	代表取締役
	岡田	俊彦	(有)岡田塗装工芸	代表取締役
	奥島	幸雄	何奥島観光	代表取締役
	片岡	直人	㈱まちづくり郡中	代表取締役
	菊澤	康	(有キクヤ化粧品店	代表取締役
1	佐々れ	大則敏	梯ササキ	代表取締役
1号議員(定数	近藤	盛昭	㈱タケチ	執 行 役 員 部 長
員(白石	詔幸	山陽刷子㈱	代表取締役
	関	啓三	セキ㈱伊予工場	代表取締役 社 長
30 名	髙橋	重憲	梯日昇	代表取締役
)	髙橋	徹	何タクト電機サービス	代表取締役
	武智	彰	明星印刷工業㈱	代表取締役
	置近	和夫	伊予ツーリスト(株)	代表取締役
	武智	忠広	(前たけちスタジオ	代表取締役
	玉井	彰	(前郡中タクシー	代表取締役
	西岡	義雄	西岡建材㈱	代表取締役
	日野	隆充	㈱日野木工	代表取締役
	福岡	正人	㈱公益社	専務取締役
	藤崎	文吾	㈱フジサキ	代表取締役
	本田	周平	㈱本田総合建設	代表取締役
	松下	太	(有伊予環境保全	代表取締役
	横山	義明	(有横山商店	代表取締役
	綿村	俊宏	衛創美舎	代表取締役

				Г		
種別 部会 氏名		名	企業の名称	役職		
		大塚	英児	㈱フジカン	取締役部長	
		門田	眞一	梯門田	代表取締役	
	商業	藤村	泰雄	藤村石油㈱	代表取締役	
		松本	充弘	㈱フジ伊予店	店 長	
		満野	栄一		取締役常務	
		阿部	久雄	阿川食品(株)	代表取締役 会 長	
		稲生	忠幸		代表取締役	
	工業	田岡	貞敏	四国森紙業㈱伊予事業所	所 長	
号議		武内	英治	山陽物産㈱	代表取締役	
員		武内	誉	㈱アイカ	代表取締役	
2号議員(定数	観光サ ービス	石田美	美多嘉	石田クリーニング(株)	取締役会長	
21 名	運輸	大西	誠	カネサ運輸㈱	代表取締役	
$\overline{}$	建設	泉	慎一	泉建設㈱	代表取締役	
		武智	充晃	国際土建㈱	常務取締役	
		藤井ネ	右一郎	㈱藤井組	代表取締役	
		吉田	博	(有)吉田硝子店	代表取締役	
		渡邉	政富	渡邊建設㈱	代表取締役	
	木材 製材	日野	猛仁	㈱⊟野相互製材所	代表取締役	
	庶業	亀岡	英文	㈱亀岡	代表取締役	
		土居	英雄	㈱ENPプリント	代表取締役	
		森	郁子	(有伊予水質管理センター	代表取締役	
		岡田	修一	マルトモ(株)	管 理 本 部アドバイザー	
		岡部	悦雄	㈱オカベ	代表取締役 会 長	
	3 문	川﨑	和弘	四国電力㈱伊予営業所	所 長	
	3 号議員	桐嶋	正彦	ヤマキ㈱	取締役上席執 行 役 員	
	つ 定	玉井	茂寿	ベストプラネット(株)	製造部長	
	(定数 9 名	土居	裕和	愛媛信用金庫郡中支店	支 店 長	
	<u>á</u> -	徳田	和敏	梯伊予銀行郡中支店	支 店 長	
		久岡	昇	㈱アイソウ	専務取締役	
		見乗	敏章	㈱愛媛銀行郡中支店	支 店 長	

伊予商工会議所の各部会長・副部会長を選任

伊予商工会議所には8つの業種部会があり、同業種や関係業種の会員との交流などの事業を行う一方、業界の声、会員の声を商工会議所事業に反映させるため、会員には業種に応じていずれかの部会に所属していただいております。 その各部会の部会長・副部会長が9月2日に行われた部会総会において、次の通り選任されました。

部会	役職名	企業	役職	氏 名	企業の業種
商業	部会長	藤村石油㈱	代表取締役	藤村 泰雄	石油(卸•小)
回未	副部会長	㈱フジカン	代表取締役	大塚 勝清	各種商品(卸)
工業	部会長	阿川食品㈱	代表取締役会長	阿部 久雄	食品製造
上未	副部会長	㈱タケチ	執行役員部長	近藤 盛昭	ゴム製造
金融	部会長	梯伊予銀行郡中支店	支 店 長	徳田 和敏	金融機関
五份工	副部会長	㈱愛媛銀行郡中支店	支 店 長	見乗 敏章	金融機関
観光	部会長	伊予ツーリスト㈱	代表取締役	武智 和夫	旅行代理店
サービス	副部会長	石田クリーニング㈱	代表取締役	清本 有策	クリーニング
運輸	部会長	カネサ運輸㈱	代表取締役	大西 誠	運送
连制	副部会長	(有)郡中タクシー	代表取締役	玉井 彰	旅客自動車運送
建設	部会長	国際土建㈱	常務取締役	武智 充晃	建築
连叹	副部会長	梯藤井組	代表取締役	藤井祐一郎	建設
木材	部会長	㈱日野相互製材所	代表取締役	日野 猛仁	製材
製材	副部会長	児玉産業㈱	代表取締役	児玉 克文	製材
庶業	部会長	㈱亀岡	代表取締役	亀岡 英文	不動産
灬未	副部会長	(有)伊予水質管理センター	代表取締役	森 郁子	水質管理

(任期 平成28年11月1日~平成31年10月31日)

伊予商工会議所のランドマーク「屋上看板塔」を撤去

経年劣化の危険除去の為 8月27日(土)屋上看板を撤去 いたしました。

橋脚を切断しクレーンにて 釣り下ろし、撤去工事は無事 終了致しました。

ご協力ありがとうございました。





愛媛県最低賃金の改正

平成28年10月1日、愛媛県内すべての労働者に適用される愛媛県(地域別)最低賃金が改正されました。愛媛県内の使用者は、労働者に対し、この最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりませんので、ご注意ください。 改正後の愛媛県最低賃金は

1時間 7 7 円です

最低賃金についてのご相談、お問い合わせは 愛媛労働局賃金室 Tel935-5202 又は、最寄の労働基準監督署におたずねください。

11月は労働保険適用促進強化月間

正社員、パート、アルバイトなどの雇用形態にかかわらず、労働者を一人でも雇っている事業主は労働保険(労災・雇用)に加入する義務があります。

厚生労働省は、11月を「労働保険適用促進強化期間」と定め、集中的な広報活動など労働保険の加入推進に努めています。

労働者を雇用しているのに、まだ労働保険に加入されていない場合は、すぐに加入手続きをしてください。

労働保険についてのご相談・お問い合わせは 愛媛労働局労働保険徴収室 Tel935-5202

又は、最寄の労働基準監督署・ハローワークにおたずねください。

伊予市地域景気動向調査について

このたび、伊予市地域景気動向調査にご回答をいただきました事業所の皆様には、ご多忙のところご協力を 賜り誠にありがとうございました。

その第3回目の調査結果がまとまりましたのでご報告いたします。

なお、調査結果の詳細につきましては、商工会議所のホームページに掲載をいたしますので是非ご活用ください。

調査対象期間 平成28年前期(平成28年1月~6月)

調査対象業種 小売業・サービス業・卸売業・製造業・建設業

調査対象件数 780事業所(前回662事業所) ※今回の調査から非会員の特定商工業者を追加

回 収 件 数 357事業所(前回348事業所)

回 収 率 45.8% (前回52.6%)

調査結果の総括

1 平成28年の経営状況及び平成28年7月~12月の予測

次の表1は各調査項目を3点満点で表わし、数値が上がるほど経営において良い状況を示している。 以下、項目の状況を対比すると次のとおりとなる。

(表1)

= 本百口	27年第	28年				
調査項目	前期後期		前期実	績値	後期予測値	
1.業界全体の景況	1.62	1.59	7	1.53	//	1.49
2.自社の景況	1.71	1.63		1.64	//	1.54
3.市場の競争	1.52	1.53	7	1.38	//	1.35
4.売上高の状況	1.73	1.71	7	1.63	1	1.57
5.仕入価格の状況	1.46	1.63		1.64	\nearrow	1.67
6.労務費の状況	1.79	1.80		1.83	\nearrow	1.84
7.燃料費の傾向	1.52	2.01	7	1.83	//	1.80
8.収益(経常利益)の状況	1.59	1.65	7	1.60	//	1.54
9.コストアップの転嫁	1.57	1.63	7	1.59	\nearrow	1.60
10.消費税の価格転嫁	1.85	1.87	7	1.79	\longrightarrow	1.79
11.従業員不足	2.26	2.17	/	2.33	//	2.26
12.設備資金の調達状況	1.80	1.85	7	1.84	7	1.82
13.運転資金の調達状況	1.84	1.84		1.85	7	1.81

(1)業界全体及び自社の景況

業界全体としては28年前期実績は27年後期から低下し厳しくなった。さらに28年後期予測も景況は回復しないとの経営者評価である。しかし自社の景況については業界全体の評価点より高い評価となっており、自社の業況がその属する業界動向より良かったと評価している経営者が多いといえる。

(2)市場の競争

28年前期は競争が急速に激化し、より一層、厳しい状況に追い込まれたと評価している。さらに、28年後期も市場の競争がますます激化することを経営者は意識している。

(3) 売上高

28年前期はだんだんと低下しており、経営環境は悪化していると経営者は評価している。また28年後期も一段と落ち込むと見通している。

(4) 仕入価格•労務費•燃料費

28年前期経費項目は大幅な改善が見られる実績となっており、燃料費についても27年前期と比較すると全体に低下(改善)傾向にあるとの経営者評価である。28年後期の予測値についても、前期から更に低下(改善)するとの予測である。

(5) 収益(経常利益)

28年前期は非常に厳しい評価であり、長期低迷状態にあるといえる。経営者の予測においても、28年後期も厳しい収益状況の経営が続くとの予測である。

2 経営の課題

次の表2は、事業所が抱える経営課題を回答数の多い順に並べ、支持率と割合を同時に一覧表にしたものである。

経営課題の上位の「売上不振」は、調査を始めてから毎回1番多くの事業所が課題として取り上げている。

また、今回の調査の課題としては競争の激化と、需要の停滞、コストアップ要因の克服(消費税等税、燃料費等資材の高騰、人件費高等)等が経営課題として浮かび上がってきた。

(表2)

前 期(平成27年7月~12月)					∮ 期(平成28年1月~6月)			
経営課題項目	回答数	支持率	割合	前期の 順位	経営課題項目	回答数	支持率	割合
売上不振	155	44.5	12.1	1	売上不振	161	44.7	12.2
原材料•仕入原価の上昇	106	30.5	8.2	3	競争の激化	110	40.4	8.3
競争の激化	106	30.5	8.2	4	需要の停滞	109	32.7	8.3
需要の停滞	100	28.7	7.8		原材料•仕入原価の上昇	109	31.7	8.3
社員の高齢化	92	26.4	7.2		社員の高齢化	96	28.4	7.3
人手不足	66	19.0	5.1		設備の老朽化	75	24.5	5.7
設備の老朽化	65	18.7	5.1		後継者	64	21.6	4.8
後継者	58	16.7	4.5	6	人手不足	58	21.6	4.4
大型・中型店との競争激化	53	15.2	4.1	10	価格に税・コストアップを転嫁できない	54	21.6	4.1
価格に税・コストアップを転嫁できない	50	14.4	3.9		同業店の進出	42	20.7	3.2
消費者ニーズの変化	43	12.4	3.3		人件費高	39	13.9	3.0
運転資金の資金繰り難	41	11.8	3.2	9	大型・中型店との競争激化	38	13.9	2.9
同業店の進出	39	11.2	3.0	22	燃料費の高騰	35	13.0	2.6
人件費高	32	9.2	2.5	11	消費者ニーズの変化	34	12.5	2.6
民需の停滞	31	8.9	2.4	12	運転資金の資金繰り難	32	11.1	2.4
新規参入の増加	24	6.9	1.9	15	民需の停滞	29	10.6	2.2
下請け業者の確保難	24	6.9	1.9	17	下請け従業員の確保難	24	8.2	1.8
取引条件の悪化	22	6.3	1.7		新規参入の増加	23	6.3	1.7
異業種からの参入	21	6.0	1.6	21	設備不足	21	6.3	1.6
官公需の停滞	19	5.5	1.5		官公需の停滞	20	5.3	1.5
設備不足	19	5.5	1.5		取引条件の悪化	20	4.8	1.5
燃料費の高騰	18	5.2	1.4		異業種からの参入	17	4.8	1.3
パート従業員の不足	18	5.2	1.4		人手過剰	17	4.8	1.3
下請け単価の上昇	17	4.9	1.3		パート従業員の不足	17	4.3	1.3
品質管理	16	4.6	1.2		品質管理	17	4.3	1.3
在庫過剰	13	3.7	1.0	_	在庫過剰	14	3.8	1.1
設備資金の資金繰り難	11		0.9		下請け単価の上昇	14	3.8	1.1
環境対策	9	2.6	0.7		環境対策	8	3.4	0.6
金利負担の増加	8		0.6		円対策	8	2.9	0.6
代金の回収難	6		0.5	_	設備資金の資金繰り難	7	2.9	0.5
円対策	4	1.1	0.3		金利負担の増加	6	1.9	0.5
人手過剰	0	0.0	0.0	30	代金の回収難	3	1.9	0.2
回答総数	1286		100		回答総数	1321		100
回答事業所数	348				回答事業所数	388		

3 設備投資の状況

- (1) 設備投資を実施したのは、357事業所中88事業所である。実施事業率は前期調査の23.3%から24.6%に上昇した。実施事業所数が最も多かった業種は製造業で24事業所である。次いでサービス業の20事業所、小売卸売業の18事業所、建設業の15事業所と続いている。これを業種別実施企業率でみると、もっとも高いのは製造業の43.6%で、次いで製材・建具業の33.3%、サービス業の21.9%と続いている。一方、業種別の投資件数が多い3業種は以下のとおりである。
 - 1位 サービス業 29件 2位 小売・卸売業 23件 3位 建設業 21件
- (2)主要投資項目及び全体に対する割合は以下のとおりである。

1位 車両運搬具 35件(32.7%) 2位 付帯設備 21件(19.6%) 3位 建物 15件(14.0%) なお、投資事業所当たりの投資案件は1.2件である。来期は、投資計画事業所当たり1.4案件であり、設備投資の内容も広範囲になっている。

1~YO共済 平成27年度配当金が確定しました

平成27年度(保険期間:平成27年7月1日~平成28年6月30日)決算が確定しましたので、契約者様に配当金を支給いたしました。

<u>配当金還付率</u> 40.0% (制度運営費を除く) 配当金お支払い日 **平成28年9月16日(金)**

※ I ~ Y O 共済保険料の指定振替口座へ振込させていただきました。 その際、明細書を送付いたしましたので、ご参照下さい。

【支払い状況】

①保険料給付 支払件数 6件 支払金額 1,146,000円 (うち、死亡保険給付金 2件 支払金額 1,000,000円)

②お見舞金・お祝い金(※伊予商工会議所独自の制度運営費から支払われています)

病気入院見舞金 支払い件数 6件 支払金額 42,000円 7 件 事故通院見舞金 支払い件数 支払金額 40,000円 親介護認定見舞金 支払い件数 5件 支払金額 150,000円 結婚祝金 支払い件数 5件 支払金額 75,000円 産 祝 金 H 支払い件数 6件 支払金額 35,000円 成 人 祝 金 支払い件数 1件 支払金額 5,000円 合 計 30件 支払金額 347,000円

(平成 26 年度実績) 配当金還付率 12.8%

保険料給付金支払数4件支払金額4,000,000円見舞金・お祝い金支払件数28件支払金額438,000円

★配当金は、保険期間に支払われた保険給付金等の収支計算を行なって剰余金が生じた場合に支払われます。

★業務上・業務外を問わず 24 時間保障「I~YO共済」を事業所及び役員・従業員の福利厚生にお役立て下さい。

加入・脱退・保険請求・口座変更等、ご用の際は、 伊予商工会議所(Ta 982-0334)までご連絡下さい。



新会員の紹介(敬称略) 平成28年7月1日~平成28年8月31日

新しく会員としてご入会いただきありがとうございます。お気軽に会議所をご利用下さい。

事 業 所 名	代 表 者	業種	所 在 地
(一社) クレス	米良 幸男	クリーニング業	伊予郡松前町大字筒井1320-1

(備考)新会員のうち、名簿の公表を希望されない事業所は掲載しておりません。

【当所の会員増強にご協力下さい!】※当所では年間を通して新規会員の加入勧奨に努めております。「商工会議所法」という法律により設立された商工会議所は、全国に515あり、地区内の商工業における総合的な改善発達と社会一般の福祉の増進に資することを目的として活動しております。現在当所においても約800事業所が会員に加入されておりますが、地域唯一の総合経済団体として組織力を強化し、地域商工業者の声を政策提言等へより強く反映させるため、まだ会員になられていない事業所を是非ご紹介下さいますようお願い申し上げます。

年会費の金額は次のとおりです。

★法人会員4□ 年会費12,000円以上 ★個人会員2□ 年会費 6,000円以上

711 規 模 共 湆 内

平成28年4月1日から制度改正されました!!

退後の生活資金」のことを

ゆとりある老後に



「年金だけでは不十分で不安」 「自分で積み増しするには?」 そんな時に!!

廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

制度改正でより便利に、より有利になりました。

制度の特長

本制度は、小規模企業共済法 に基づき、国がつくった 「経営者の退職金制度」です。

全国128万人が加入

昭和40年に発足した実績ある制度で、現在は 全国の経営者約128万人が加入しています。(H28.3末現在)

例えば、毎月の掛金を3万円 とした課税対象所得400万円 の方の場合は、年間約11万円 の節税になります。

> 退職所得控除だと勤続年数 (共済では契約年数)×40万円 が非課税になります(20年を 超える分は年70万円)。

掛け金は全額所得控除

掛け金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、 課税対象所得から控除できます。

受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、 分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能

などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止 契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時 共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の

差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧下さい

退職金の準備を 中小機構が お手伝いします。

加入できるのは…

常時使用する従業員が20人以下 (宿泊業・娯楽業を除くサービス業、 商業では5人以下)の個人事業主、 個人事業主の共同経営者、又は 会社等の役員の方が対象です。

> 国がつくった 経営者のための 退職金制度です!

〔すでに本制度に加入されている方は…〕

掛金月額 1,000 円~ 70,000 円の範囲内で 自由に設定できます(500円きざみ)。

共済制度の運営機関

小規模企業共済

www.smrj.go.jp/skyosai

お申し込み・お問い合わせは…

伊予商工会議所•中小企業相談所

〒799-3111 伊予市下吾川1512-6 Tel 089-982-0334 Fax 089-983-2227

きょうこちゃん

青年部 活動通信

伊予彩まつり・家族例会



伊予彩まつり協賛事業を実施

今年も伊予彩まつりの協賛事業を精力的に実施いたしました。28日(木)お化け屋敷の設営から始まり、8月1日(月)早朝より伊予港埠頭周辺の清掃活動、お化け屋敷の撤去まで、とてもハードな一週間でありました。

「ちびっこ魚つかみどり大会」「お化け屋敷」「花火大会でのドリンク販売」と数多くの事業を実施致しましたが、会員一人一人が、自分の得意分野で大活躍してくれたのと、中には準備活動すべてに参加してくれた会員もおり各事業を無事に実施することができました。ご協力いただいた方々に深く感謝申し上げます。

<お化け屋敷>

7月30日(土)~31日(日)

黒住教会駐車場

入場者数 1,001名

今年度も伊予農業高校の生徒 さんの若いアイデアを生かし、盛



大に開催しました。天候にも恵まれ、郡中港駅近くまで行列ができるなど多くのお客さんが来てくれました。来年も工夫を凝らし盛り上げていきたいと思います。

くちびっこ魚つかみどり大会>

7月30日(土) 五色浜プール 入場者数 幼児・小学生363名 ブリなど大きな魚を捕まえよう と子供たちが大奮闘しました。



<花火大会ドリンク販売>

7月31日(日) 伊予港埠頭

我々青年部にとって一年で一番 大変な伊予彩まつりですが、この 時ほど会員同士の絆の強さや繋 がりの大切さを痛感する日はない と思います。今後も地域を支える 気概をもって活動してまいります。



家族例会を開催

8月21日(日)、伊予市森海岸において、日頃支えてくれる 家族に感謝の気持ちを持って、楽しいひとときを過ごして頂 けるようにと、バーベキューやスイカ割り、クルージングを行

いました。日差しが強い中ではありましたが、子供たちの笑顔をたくさん見ることができ、またメンバーのお父さんとしての一面も垣間見えて新たな発見の場にもなりました。



女性会 活動だより 郡中レトロカフェ&バザール出店ほか



伊予彩まつり「郡中レトロカフェ&バザール」出店

平成28年7月31日(日)、伊予彩まつり第2日目。花火大会が行われる会場へ向かう道程で、毎年大好評の「ミックスジュース」「赤しそジュレソーダ」などの販売を行いました。

また、有料花火席の当日券販売のお手伝いや、伊予彩まつり恒例の抽選会のための「抽選券付きうちわ」の配布、当選者へお買物券への引換えなど、さまざまなイベントの手伝いを行いました。

今年は、とてもよいお天気だったので、花火大会への来場者が多く、大変なこともありましたが、会員の皆さんのご協力のおかげで無事終えることができました。





「福島の桃」購入で被災地支援

東日本大震災から5年が経過した今もなお、風評被害に苦しんでいることから、松山商工会議所女性会が行っている「福島の桃」購入による被災地支援に当女性会も平成24年より、協力しています。

今年も会員の皆さんには、「福島の桃」の購入にご協力 いただき、ありがとうござい ます。 今後も女性会として、



福島の復興支援へのお手伝いができればと思っています。

県連女性会役員による交流会を開催

平成28年9月3日(土)、八幡浜市において、愛媛県商工会議 所女性会連合会役員が一堂に会し、交流会が開催されました。 当女性会からは、山﨑会長が参加しました。

「八幡浜みなっと」を見学したあと、市内の地産地消のレストラン「アマルフィ」で食事を堪能しながら、親睦を深めました。

★会員募集中!!一緒に活動しませんか?★